

# FOSS4G 2014 Tokyo Day1 タイムテーブル

11/1 於：東京大学駒場第二キャンパス An 棟および As 棟

	第一会場 (An 棟 2F、コンベンションホール)	第二会場 (An 棟 2F、ホワイエ)	第三会場 (As 棟 3F、中セミナー室4)
12:00 -	開場		
13:00 - 13:05	開会挨拶 森 亮 (OSGeo 財団日本支部代表)		
13:05 - 13:35	<b>基調講演 1 GSI for All</b> 藤村 英範 (国土地理院情報普及課長)		
13:35 - 13:40	休憩		
13:40 - 14:00	<b>オープンデータとオープンソース GIS を用いた WEB 上でのインタラクティブ可視化手法について</b> 和山亮介 (株式会社ノーザンシステムサービス)	<b>地質データのオープン化と FOSS4G による利活用</b> 吉川敏之 (産総研)	<b>特別ハンズオン</b> 入門 QGIS (入門者向け実習) QGIS のインストールから簡単な利用方法までを、デモンストレーションします。無料で、事前申し込み等は必要ありません。 また、実際に作業をなさりたい場合は、ノートパソコンをご持参ください。十分な電源は準備できないかもしれないので、可能であれば3時間持つPCがおすすめです。
14:00 - 14:20	<b>FOSS4G で 2 ヶ所を比較する地図を作る方法</b> 柳田岳洋 (株式会社オンターゲット)	<b>オープンなデータを QGIS で可視化してみた</b> 水谷貴行 (株式会社エコリス)	
14:20 - 14:40	<b>OSM ベースの介護事業向けサービス「うるなび」</b> 田淵 直 (株式会社トレック)	<b>保育所マップを作ってみました (Making Sapporo Nursery Map)</b> 久保まゆみ (Code for Sapporo)	
14:40 - 15:00	<b>人流データ解析プラットフォーム Mobmap</b> 仙石裕明 (合同会社マイクロベース)	<b>QGIS 日本語化の現状と課題</b> 嘉山陽一 (朝日航洋)	
15:00 - 15:20	<b>3D で見るだけじゃ物足りない! 地理院地図を CIM の実務で使い倒そう -FOSS4G ライブラリを使った商用アプリケーション Autodesk InfraWorks-</b> 井上 修 (オートデスク株式会社)	<b>OSGeo-Live 8.0 の日本語化</b> 羽鳥健太郎 (IPA)	
15:20 - 15:40	<b>FOSS4G で構築した登山地図&amp;計画マネージャー「ヤマタイム」の紹介</b> 勝部 圭一 (北海道地図株式会社)		
15:40 - 15:45	休憩		

15:45 – 17:30	<p><b>全体セッション 1</b></p> <p><b>“初心者”が GIS を使うために必要なこと</b></p> <p><b>～GIS がキャズムを超えるためにはどうすればいいのか～</b></p> <p>登壇者</p> <p>IT エンジニアからみた GIS の難しいところ：清水 正行（GUNMA GIS GEEK）</p> <p>行政機関における GIS 普及の取り組み：鎌田 高造（国土地理院基本図情報部長（前国土交通大学校））</p> <p>地方公共団体における GIS 普及の取り組み：喜多 耕一（北海道、森林土木 GIS メモ）</p> <p>学校教育における GIS 普及の取り組み。：西林 直哉（NPO 法人伊能社中）</p> <p>ジオリテラシー向上の一步目の踏み出し方：福本 壘（NPO 法人オープンコンシェルジュ）</p>
18:00 – 20:00	懇親会